

# アンケート調査実施 について

---

# アンケート調査実施について



## 健康くさつ21（第2次）

計画に定める事業や、市民を取り巻く環境の変化を適宜捉えながら種々の事業を行い、市民の健康増進を図っている。

「新しい生活様式」が国より提示

コロナ禍により、年代を問わず様々な場面において市民の生活様式や行動は大きく変化。

特定保健指導のオンライン化、啓発事業の動画配信など創意工夫を実施

国の健康日本21推進専門委員会（R4.6.16）で最終評価案が示され、**「コロナ禍における生活習慣変化等を踏まえた健康づくり施策を今後どのように考えていくか。」**が課題とされ、次期計画ではコロナ禍の状況を考慮して検討が必要であるとされた。

草津市は

近年の全年代を通じた市民の生活様式・行動の変化を体系的に把握したデータが不足しており、既存事業が従来どおりの効果を発揮できるかどうかの検討材料が十分でない

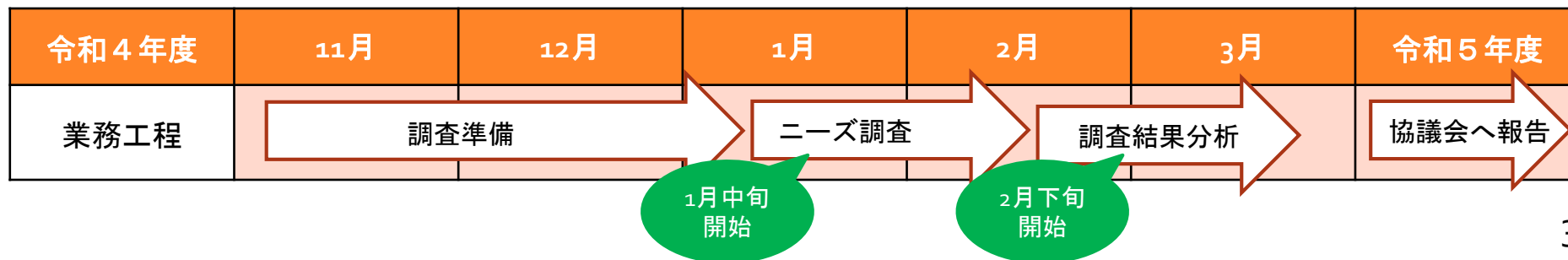
生活習慣の状況を把握していた「滋賀の健康・栄養マップ調査」が令和4年10月に実施予定

⇒市民の**生活・行動の実態**を  
正確に把握することは必須

## 行動実態・意識調査

### 「令和4年度市民の健康に関するアンケート調査」

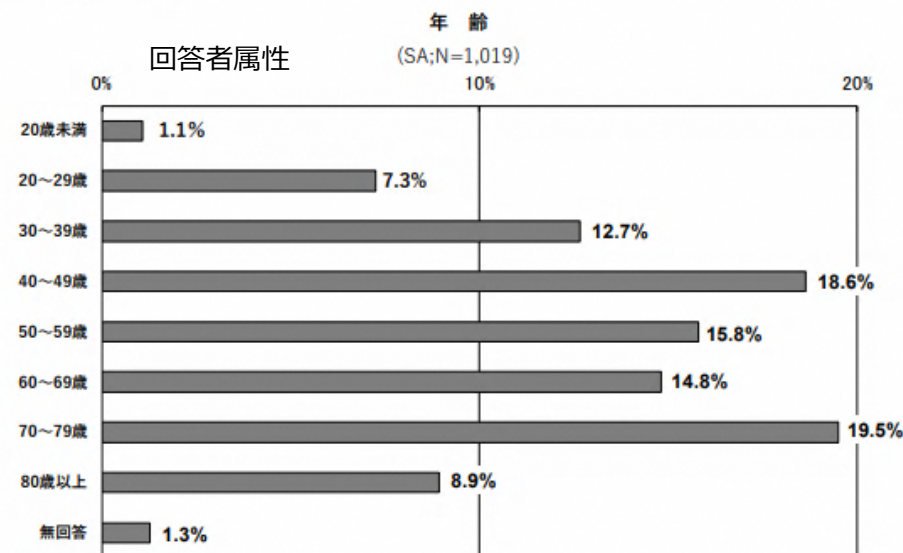
- 概要： 草津市健康増進計画等（健康くさつ21、草津市国民健康保険保健事業推進計画）策定にむけて、コロナ禍による生活様式・行動の変化、市民の健康増進等を把握し、各世代が抱える健康状態の把握と分析、課題の抽出から効果的な取組を検討する。
- 調査対象者： 市内在住の18歳～74歳、3,000名、無作為抽出
- 調査方法： 紙面・インターネット回答の併用
- 目標回収率： 50%
- 回答設問： 計50問前後、回答所要時間目安15分想定



# インターネット回答によるアンケート調査（案）

有効回答数のうち、39歳以下の割合が少ない。

働く世代、若者世代の実態把握を追加で実施し、計画をはじめ施策展開等のヒントを得る。



<令和3年度草津市のまちづくりについての市民意識調査結果報告書より>

追加検討

対象	調査形式	調査依頼先	配布数（想定）
15～18歳 （高校生）	インターネット回答	市内高校	1,000名 程度
18～22歳 （大学生）		大学	
子どもをもつ親世代 ・働く世代	インターネット回答	乳幼児健診参加者	
		市内企業	

# 調査内容の素案について

資料4-2参照

- **調査項目**：回答所要時間15分

草津市独自の設問項目とする。

- ①基本情報 ②食生活 ③身体活動 ④飲酒 ⑤喫煙 ⑥歯の健康
- ⑦健康診査/がん検診 ⑧心身の健康 ⑨健康づくり/健康全般
- ⑩新型コロナウイルス感染症 等

必須項目

調査に必ず含める項目 (※変更はできません。)

独自項目

市が独自で質問項目を設定

- **主な内容**：実態把握と意識調査

健康くさつ21（第2次）の12施策分野

コロナ禍における生活習慣変化

食育・糖尿病対策・自殺対策関連

がん検診・特定健康診査等受診率向上関連



# 調査項目

設問番号	内容	設問内容の意図
問1～8	①基本情報	性別、年齢、小学校区、就業、家族、年収、加入保険、身長・体重 ⇒クロス集計実施にあたり必要
問9～15	②食生活について	<ul style="list-style-type: none"><li>・朝食欠食</li><li>・野菜/果物の摂取頻度、量</li><li>・食生活の実態</li><li>・孤食</li></ul>
問16～18	③身体活動について	<ul style="list-style-type: none"><li>・継続、関心、情報収集</li><li>・運動、身体活動の実施</li></ul>
問19～20	④飲酒について	<ul style="list-style-type: none"><li>・飲酒頻度、量</li></ul>
問21～22	⑤喫煙について	<ul style="list-style-type: none"><li>・喫煙者の禁煙への関心</li><li>・喫煙が与える害の知識確認</li></ul>

# 調査項目

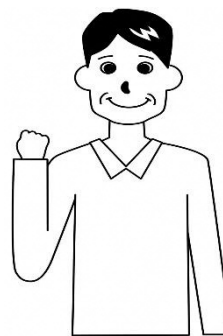
設問番号	項目	設問内容
問23～27	⑥歯の健康について	<ul style="list-style-type: none"><li>・かむことの満足度</li><li>・歯、口腔内の状況</li><li>・歯科健診</li><li>・歯科に関する知識確認</li></ul>
問28～33	⑦健康診査やがん検診について	<ul style="list-style-type: none"><li>・未受診の実態</li><li>・けん診におけるニーズ把握</li></ul>
問34～39	⑧心身の健康について	<ul style="list-style-type: none"><li>・睡眠</li><li>・悩みやストレス</li><li>・相談相手</li></ul>
問40～54	⑨健康づくり・健康全般について	<ul style="list-style-type: none"><li>・かかりつけ医</li><li>・生活習慣病予防等の知識確認</li><li>・自身のからだのイメージ</li></ul>
問55	⑩生活における新型コロナウイルス感染症の影響について	<ul style="list-style-type: none"><li>・感染拡大による生活習慣等の変化</li></ul>

# 本日の協議事項

- 本協議会は、市民、学識経験者、保健医療・福祉・行政機関関係者、健康に係る各団体代表者の皆さまから構成されています。
- 市民目線、各団体目線の多角的な視点から調査項目を検討いただき、反映したいと思います。



この視点が  
追加されると  
よくなるのでは？



この表現の方が  
分かりやすい！